

## ごあいさつ

暑い日が続いておりますが、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度の九州地方豪雨災害におきましては、謹んでお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

今後はハザードマップの有効活用、避難訓練といった防災活動の重要性、河川管理、土木行政に対して改めて考えてまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大が続いている中で、「感染拡大の防止」と「社会経済活動の維持・再生」の両立を目指し、県では様々な対策に取り組んでいます。

しかし、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う社会全体の急激な変化は、慣れない生活によって心と体のバランスを崩してしまうことが懸念されておりますので、体調の変化には気をつけてお過ごしください。

また、新型コロナウイルスは、これからの社会や医療の在り方に大きな影響を及ぼすものと考えられます。

皆様方には「新しい生活様式」の中でも自分らしさを維持し、今回の危機をきっかけに、ご自分の身を守る賢さを身につけていただけますようお願い申し上げます。

私も県民の皆様方の不安解消のために全力で取り組んでまいります。



心でふれあうまちづくり

Heart of Life!



Kazuko Ito

## 静岡県議会議員いとろ和子

### 静岡県議会 常任委員会 【文化観光委員会 副委員長】

本年度の常任委員会は文化観光委員会に所属し、副委員長を拝命いたしました。

1年間副委員長としての責務をしっかりと果たしてまいります!

県内では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光産業、地域経済に大きな影響が出ております。

新型コロナウイルスとの共存社会の中で、地域経済等の不安解消に繋がる支援対策の充実を図ってまいります。

#### 【所管項目】

静岡空港、東京2020オリンピック・パラリンピック関連、観光・スポーツ振興、県立大学・文化芸術大学・私学振興など



### 静岡県地震防災センターリニューアル 内覧会に出席いたしました!

(静岡市葵区駒形通5丁目9番1号)

静岡県では南海トラフ巨大地震等、大規模災害に備えて、様々な対策を考えています!

見学を終え、いつ来るかわからない自然災害に対し、常日頃から県民の皆さんが一丸となって知識・意識・認識を高めていく必要性を感じました!

あらためて、皆さんが住んでいる地域が、どのような危険があるのかを認識して、防災意識を高めていただきたいと思います!



# ～新型コロナウイルスとの共存社会～

静岡県では「三つの密」(密閉・密集・密接)の回避を中心とし、社会経済活動の維持との両立に配慮した「新しい生活様式」の実践のご協力をお願いしています!

## 「新しい生活様式」実践例(抜粋)

感染防止の3つの基本:①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い			
			公共交通機関の利用
◆人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける	◆外出時、屋内で会話するときは症状がなくてもマスク着用	◆家に帰ったら手や顔を洗う	◆会話は控えめに ◆混んでいる時間帯は避ける
娯楽、スポーツ等	食事	冠婚葬祭などの親族行事	働き方
◆公園はすいた時間、場所を選ぶ ◆ジョギングは少人数で	◆大皿を避けて、料理は個々に ◆持ち帰りや出前、デリバリーを利用	◆多人数での会食を避ける ◆発熱・風邪症状がある場合には参加しない	◆テレワークやローテーション勤務 ◆会議はオンライン

### 「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- 遊びに行くなら屋外より屋外を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- 家に帰ったら必ず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのために、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

- 基本的に手洗い・手指消毒 □塩エチケットの徹底 □こまめに換気
- 身体的距離の確保 □「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養

(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数で済む時間に
- 電子決済の利用
- 計画を立てて早く済ませ
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中。おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお箸の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務 □時差通勤でゆったりと □オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン □名刺交換はオンライン □対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定

【出典】新型コロナウイルス感染症専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」

## 文化観光委員会の質問と答弁

Q1 ラグビーワールドカップ1周年記念イベント【2020年9月27日(日)「エコパスタジアムの聖地化」】はコロナ禍の中で、どのような形で開催を考えているのか伺う。



A1 (スポーツ政策課長) 新型コロナウイルス感染症は危惧している。委託業者から新型コロナの状況で予定していたものできない場合の代替案を提案してもらい、できるだけ県民の皆様の印象に残る形でやっていきたいと考えている。

Q2 2019年3月にラグビーの女子チーム「アザレア・セブン」が発足したが、県民の認知度が低い。認知度を高める方策を考えているのか伺う。



アザレア・セブン

A2 (スポーツ政策課長) 「スポーツの力で県民元気事業」で県内のプロスポーツチームにそれぞれのユニホームを着てテレビやラジオに出演してもらおう事業をやっている。

また、今年度、高校生向けにエコパでラグビースクールを始めたところである。そこで「アザレア・セブン」にも協力してもらっており、これらも含めて盛り上げていきたいと考えている。

Q3 静岡県民限定の宿泊割引事業の「じゃらんクーポン券」は大変好調とのこと。しかし、予約サイトは他にもヤフトラベルや楽天などもあるが、なぜ「じゃらん」に限定したのか?

A3 (観光振興課長) 国内宿泊予約サイトは大手2社の利用率が高く、じゃらんは大手サイトの一つである。この大手サイトのうち、県民限定の宿泊促進クーポンが発行できる事業者は、事業開始時点で、システム上じゃらんしかなく、今回、じゃらんを活用した。



Q4 今回のキャンペーンの効果と反応、今後どのように繋げていくのか。また、追加の取組を考えているのか伺う。

A4 (観光振興課長) 詳細な分析については、OTAの利用状況などを踏まえ、今後に繋げていきたい。また、今回のキャンペーンは多くの新聞やテレビで取り上げられ、観光振興課への問い合わせも多く、非常に大きな反響があり、県民に向けた県内観光のきっかけづくりになったと実感している。追加の取組については、国のGo Toキャンペーンまで切れ目なく取り組んでいけるよう考えていきたい。



### 録画中継

「静岡県議会インターネット中継」で検索して頂きますと、一般質問の録画中継がご覧になれます。



是非ご覧ください!

毎月第二土曜夕方、FMハロー出演中 県政をもっと身近に感じていただけるように、県の課題や旬な話題を、県民の皆さんに生の声でお届けします!

FM Haro! 『イブニングサテライト』  
76.1 MHz  
毎月第2土曜日  
夕方5時~5時30分

WEBサイト、SNSなどでも活動報告をしています。



kazuko-ito.com



いとう和子事務所



いとう和子事務所

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください!  
〒437-0215 静岡県周智郡森町森1717-1 クリエイト2階  
TEL 0538-31-2901 FAX 0538-31-2902